

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、以前に実施した研究で収集したデータを用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] MRI を用いた双極性障害における脳病態解明の多施設共同研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 久住 一郎 (精神科神経科・教授)

[研究の目的]

本研究は、多施設で集められた MRI 画像を、双極性障害のワーキンググループである ENIGMA-Bipolar に提供し、大規模サンプルでの双極性障害の脳構造異常を明らかにすることです。双極性障害脳画像研究では、これまで欧米人を中心とした大規模サンプル研究が多かったなか、日本人のデータも組み入れ、人種間を超えたエビデンスを得ることができる初めての研究になります。

[研究の方法]

○対象となる情報

先行研究である「精神病性障害関連遺伝子の解析研究」で収集した、北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座精神医学分野で撮像された MRI のデータのうち、双極性障害患者さんおよび健常者のものを使用します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院精神科神経科 担当医師 久住 一郎

電話 011-716-1161 (内線 5973) FAX 011-706-5081